

重点目標	番号	項目	目標(%)	A+B(%)	結果	成果・課題			
主体的・対話的に学びを深める授業づくりに努める	教	◎考えや思いを伝え合う授業づくりに、意識して取り組んだ。	90	100	91	90	『伝え合う』を本校のSchoolプランの重点項目に位置付け、日頃の学習から意識して取り組み、『北日野っ子学びフェスティバル』を中間発表の場として設定しました。 前年度のSASAの質問調査では、83%の子供たちが楽しいと感じていましたが、今回のこの調査では10%以上も伸びがありました。子供たちが、自分の思いを伝える楽しさ、大切さに気付いてくれたのではないかと、一定の成果は感じています。これが、『すすんで学習』『意欲的に学習』する態度につながるよう改善をしていきます。		
	児	◎授業や学校行事等で、自分の考えを伝えたり、グループで発表したりすることは楽しい。	90	95	64	31		4	
	保	◎お子さまには、自ら学習しようとする姿勢や意欲が見える。	85	57	10	47		37	
確かな学力	教	◎授業のユニバーサルデザイン化を推進し、基本的な学習態度と学習ルールの定着を図っている。	90	100	64	36	0	前年度に比べて多くの子供たちが『読む・書く・計算する』の力がついてきていると感じています(12%増)。本校は、R5・6年度の2年にわたり、県の『タブレット端末活用モデル事業』指定校として、教育研究の推進に取り組んでいますが、身につけさせたい力によって、『デジタルな部分』と『アナログ(ノートと鉛筆)な部分』を区別しています。基礎学力に対する保護者のみなさまの思いをしっかりと受け止め、学習指導の質や方法に関する工夫改善や、一人一人に適した学習環境の設定に取り組んでいきます。	
	児	漢字や音読、計算の学習をがんばり、しっかりと身に付いている。	90	94	49	45	6		
	保	お子さまは、漢字や音読、計算などの基礎学力が身に付いている。	90	79	17	63	18		
基礎・基本の確実な定着を図る	教	言葉を学び、表現力や想像力が豊かになるように、読書習慣の推進に努めている。	90	100	83	17	0	前年度に比べて、子供たち、保護者のみなさまともに『読書に親しんでいる』と感じている割合が増えました。国語と関連した『並行読書』や、『しりとりに読書』『先生誰かな読み聞かせ』などのイベントに工夫を凝らしました。また『図書室を一緒につくっていこう』という視点から、掲示物やしおりづくりなど、誰もが参加できる場としました。しかし読書習慣をもっと身近なものとする取り組みが必要と考えます。お忙しいとは思いますが、土日を中心にご家庭でも読書に親しむ時間をつくっていただけたら嬉しいです。	
	児	学年目標冊数を目指して、学校や家でいろいろな本を読んでいる。	80	82	44	38	15		1
	保	お子さまは、学校や家で読書に親しんでいる。	80	51	20	31	38		1
互いに認め合い、感謝と思いやりの心を育てる	教	元気なあいさつができた、感謝や思いやりの言葉が素直に言えたりするように指導している。	90	100	100	0	0	たくさんの子供たち、保護者のみなさまが、あいさつや返事をしていると感じています。学校では、児童会・生活委員会が中心となってあいさつ運動に取り組む組合、『すてきな あいさつ あなたから』が身につけてきています。今後も子供たちに意識させながら、地域や保護者のみなさまに、元気で明るいあいさつが自分からできるように引き続き指導していきます。ご家庭でも、保護者のみなさまがお手本となり、あいさつや返事ができるようご指導ください。	
	児	「おはようございます」「ありがとう」「ごめんなさい」など、心をこめてあいさつや返事をしている。	90	99	73	26	1		
	保	お子さまは、家庭や地域の方にあいさつができています。	90	81	22	59	18		1
豊かな心	教	全員が居心地のよい学級づくりに努めている。	90	100	100	0	0	たいへん多くの子供たち、保護者のみなさまが、友達と仲よく、学校生活を送っていると感じています。たいへんありがたいことです。人間関係のトラブルや悩みは、子供たちの学校生活に大きな影響を及ぼします。学校では、定期的にアンケート・面談を行っているほか、いつでも気軽に相談できる体制を整えています。保護者のみなさまも、相談事等ございましたら、学校までお知らせください。またスクールカウンセラー(毎週水曜日)や、県教育委員会が作成した『ひとりじゃないよ』などもご活用ください。	
	児	友だちのよいところががんばっていることを見つけ、仲よくしている。	90	97	72	25	2		
	保	お子さまは、思いやりのある子、友達と仲よくする子に育っている。	90	99	28	70	1		
自他の生命や人権を尊重する心を育てる	教	日々の活動やポジティブ教育、エンカウンター等を通して、自己肯定感を高めるように努めている。	90	100	55	45	0	本校は『福井県版ポジティブ教育』に取り組んでいます。『ソーシャルスキル(社会性を育む)教育』『ピア・サポート活動(仲間を認め支えあう)』『レジリエンス教育(逆境に負けない)』の実践を通して、自己肯定感を高め、温かい風土の学校づくりを目指しています。昨年比べて10%以上の子供たちが『自分には良いところがある』と答えました。しかし、それをどう生かせばよいのか、うまく表現できていないのかもしれない。子供たちの意見をくみ取りながら、工夫改善に努めます。	
	児	自分には良いところがある。	90	92	57	35	6		
	保	お子さまは、自分のよいところに気付き、前向きに取り組んでいる。	85	75	15	60	25		
健やかな体	教	早寝・早起き・朝ごはんの指導を継続的に行った。	95	100	90	10	0	高い水準は維持してはいるものの、子供たち、保護者のみなさまともに、ポイントが低下しました。『早寝・早起き・朝ごはん』の基本的な生活習慣が身につけている子供たちは、落ち着いた学習や運動に取り組んでいる様子が見られます。友達との人間関係も安定していて、学力向上にも大きく影響しています。学校では『早寝・早起き・朝ごはん 達成率100%』を目指し、指導の工夫やアプローチに努めます。ご家庭でも引き続き時間の管理をはじめとする生活習慣の確立に向けて、ご指導をよろしく願います。	
	児	早寝・早起き・朝ごはんができています。	95	88	50	38	9		
	保	お子さまは、早寝・早起き・朝ごはんができています。	85	81	27	54	17		
最後までやり遂げる心と体を育てる	教	体育の時間や体育大会・持久走記録会に、児童にめあてをもって取り組ませ、運動の質と量の確保に努めている。	95	100	67	33	0	ほとんどの子供たちが高い意識をもって体育的活動に取り組んでいることがわかります。持久走記録会に加え、従来の『なわとび大会』も『ジャンプフェスティバル』とし、自分で種目を選択し、記録に挑戦するスタイルに変更しました。今後めあて学習に取り組んでいきます。 一方で、本校の子供たちは、握力・瞬発力・俊敏性・持久性(女子)に課題があります。学校以外でスポーツに取り組む子供たちとの格差が広がっています。土日などに、親子一緒に運動する時間を設けて取り組んでみてください。	
	児	体育の時間や体育大会・持久走記録会に、めあてをもって取り組んでいる。	95	95	80	15	3		
	保	お子さまは、体育の時間や体育大会・持久走記録会に、めあてをもって取り組んでいる。	85	81	28	53	18		
地域の特性を活かした教育活動を推進する	教	ふるさと(地域)に関する学習では、地域の人材や環境を活用した教育活動に努めている。	90	100	82	18	0	前年度のSASAの質問調査では『地域についてもっと知りたい』と答えた子供たちは71%でしたが、高い評価となりました。ふるさと学習への取り組みの成果だと考えます。しかし保護者のみなさまからは低い評価となりました。『愛着』という目には見えないものへの評価がしづらかったのかもしれない。『地域のことを知り発信する』だけでは『愛着』にはなりません。学習後に地域の活動に参加をするなど、継続的に『慣れ親しむ』ことが『愛着』であると考えます。そうした子供たちが増えるよう取り組んでいきます。	
	児	ふるさと(地域)に関する学習に取り組み、地域を大切に感じ、地域についてもっと知りたいと思う。	90	97	72	24	3		
	保	◎お子さまは、ふるさと(北日野地区)の魅力に気付き、愛着を感じている。	90	66	10	57	32		
信頼される学校	教	◎おたよりや学校行事等で情報を発信するとともに、家庭や地域の情報も収集し、連携を図っている。	90	100	92	8	0	ほとんどの子供たちが、学校での様子を話していることが分り、うれしい限りです。きつと話しやすい雰囲気があるので、少しい時間でもよいので、毎日顔を見て話を聞いていただけるとありがたいです。 教育活動の様子や毎日の給食、教育方針、お知らせなどは、本校のHPで紹介をしています。ぜひご覧ください。 また環境に配慮し、ペーパーレス化を進めています。Home & Schoolでおたよりなどを配信していますので、忘れずにご覧ください。	
	児	◎学校での様子を、お家の方に伝えている。	90	90	60	30	9		
	保	ホームページやHome & Schoolなどで知りたい情報を得ることができる。	95	89	18	71	10		